

Dental Anesthesiology

1 unit 4th-year(2nd semester)

Hiroshi Kitahata · PROFESSOR / DENTAL ANESTHESIOLOGY, COURSE IN DENTISTRY, Shigemasa Tomioka · ASSOCIATE PROFESSOR / DENTAL ANESTHESIOLOGY, COURSE IN DENTISTRY

Satoru Eguchi · ASSISTANT PROFESSOR / DENTAL ANESTHESIOLOGY, COURSE IN DENTISTRY, Kazumi Takaishi · ASSISTANT PROFESSOR / DENTAL ANESTHESIOLOGY, COURSE IN DENTISTRY

Target) 侵襲に対する生体防御反応の病態生理を理解し、肉体的苦痛を除去する方法を説明できる。また術前の患者の全身状態を適切に評価し説明できる。さらに、精神鎮静法と全身麻酔法を理解し、説明できる。

Outline) 臨床麻酔として精神鎮静法と全身麻酔を学ぶ。また歯科治療中の危機管理の知識を修得する。

Style) Lecture

Manner) 講義形式 ビデオ、スライドを適宜用いる。

Location) 第4講義室

Theme) 術前の患者評価、全身麻酔、麻酔中の全身管理法、危機管理

Notice) 1. 受講者は各回の内容項目と到達目標を参考にして事前に予習を行い、学習した内容をノートにまとめる。 2. 受講者は毎回講義後に復習し、学習成果をノートにまとめる。 3. 予習および復習内容の提出を求めることがある。 4. 試験は全講義数の2/3以上の出席を満たしている者に対して行う。 5. 予習、復習をすることが出席評価に含まれる。

Goal) (<> 内はコアカリ対応)

1. 麻酔前の患者の全身状態を把握できる。 <F-1-3>-(1)><F-1-3>-(4)>
2. 全身麻酔の目的や種類と特徴を説明できる。 <F-1-3>-(4)>
3. 吸入麻酔薬の薬理作用や特徴を理解する。 <F-1-3>-(1)>
4. 全身麻酔に用いる鎮静薬と鎮痛薬について理解する。 <F-1-3>-(1)>
5. 筋弛緩薬の作用機序と分類を述べることができる。 <F-1-3>-(1)>
6. 悪性高熱症の病態を説明できる。 <F-1-3>-(1)>
7. 全身麻酔の導入方法を理解する。 <F-1-3>-(1)>
8. 気道確保の概略とその方法について説明できる。 <F-1-3>-(1)>
9. 麻酔中に行われるモニタリングの目的や内容を理解する。 <F-1-3>-(1)>
10. 体液バランスと輸液療法について説明できる。 <D-2-3>-(9)>
11. 小児の全身管理の概略を理解し、その特殊性を述べることができる。 <F-4--3><F-1-3>-(1)>
12. 高齢者の身体的、精神的及び心理的特徴を理解する。 <F-4--3><F-1-3>-(1)>

13. 歯科手術・治療中の全身状態に影響を及ぼす疾患を説明できる。 <F-1-3>-(1)>

14. 全身疾患を有する患者の麻酔管理上の注意を説明できる。 <F-1-3>-(1)>

15. 救急処置の基本を身につける。 <F-1-5>

16. 疼痛の種類、発生機序及び制御機構・方法を理解する。 <D-4-6><F-2-4>-(6)>

Schedule)

	大項目	中項目	内容	到達目標	担当
1.	全身麻酔	術前管理	患者評価と術前検査	1	高石
2.	〃	吸入麻酔	吸入麻酔薬の薬理と代謝	2, 3	富岡
3.	〃	静脈麻酔	静脈麻酔薬の分類と薬理	2, 4	〃
4.	〃	筋弛緩薬	作用機序と分類	2, 5	江口
5.	〃	全身麻酔の合併症	循環系, 呼吸系, 神経系, 代謝系合併症	2, 6	〃
6.	〃	麻酔と機器	気道確保, 器具	7, 8	高石
7.	〃	〃	麻酔器, モニター	9	北畑
8.	〃	輸液	体液と輸液	10	江口
9.	〃	小児の麻酔	小児麻酔の特徴と問題点	11	北畑
10.	〃	高齢者の麻酔	高齢者麻酔の特徴と問題点	12	〃
11.	〃	有病者の管理	循環系疾患ほか	13, 14	〃
12.	〃	〃	呼吸系疾患ほか	〃	〃
13.	〃	〃	障害者, 精神疾患ほか	〃	高石
14.	危機管理	救急蘇生	一次救急処置と二次救急処置	15	〃
15.	ペインクリニック	神経性疾患	神経痛, 神経麻痺, 味覚障害	16	富岡

Evaluation Criteria) 講義内容を中心に筆記試験(マークシート方式)を行う。テスト(100点満点)で60点以上を合格とする。出欠席状況も考慮する。

Re-evaluation) 行う。

Textbook)

- ◇ 参考書: 歯科麻酔学 第6版, 医歯薬出版, 2003
- ◇ 参考書: 臨床歯科麻酔学 第3版, 永末書店, 2005
- ◇ 参考書: ミラー麻酔科学 第6版, メディカル・サイエンス・インターナショナル, 2007
- ◇ 参考書: Local Anesthesia of the Oral Cavity W.B.Saunders Co.1995

Contents > <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=217327>

Contact

- ⇒ Kitahata (+81-88-633-7366, hiroshi@dent.tokushima-u.ac.jp) [MAIL](#) (Office Hour: (月,水,木,金17:00-18:00/生命科学研究棟3F 歯科麻酔科学教授室))
- ⇒ Tomioka (+81-88-633-7367, tomioka@dent.tokushima-u.ac.jp) [MAIL](#) (Office Hour: (月-金17:00~ 18:00/生命科学研究棟3F 歯科麻酔科学准教授室))
- ⇒ Eguchi (+81-88-633-7367, seguchi@dent.tokushima-u.ac.jp) [MAIL](#) (Office Hour: (月,火,水,木17:00~ 18:00/生命科学研究棟3F 歯科麻酔科学医局))
- ⇒ Takashi (+81-88-633-7367, takashi@dent.tokushima-u.ac.jp) [MAIL](#) (Office Hour: (月,火,木,金17:00~ 18:00/生命科学研究棟3F 歯科麻酔科学医局))